

令和3年度 音楽科 年間学習指導計画 第3学年

**教科の目標** 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)「知識及び技能」 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2)「思考力、判断力、表現力等」 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3)「学びに向かう力、人間性等」 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を養う。

**学年の目標**

- (1)「知識及び技能」 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- (2)「思考力、判断力、表現力等」 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3)「学びに向かう力、人間性等」 主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

学期	題材名	時数	題材のねらい	学習目標	評価規準 (知識…【知】、技能…【技】、思考・判断・表現…【思】、主体的に学習に取り組む態度…【態】)	教材名 (●…鑑賞教材 ◎…器楽教材)	評価方法 (評価の場面)
1 学 期	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	3	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	情景を思い浮かべながら、言葉を大切に合唱しよう	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。【思】旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、その曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に学習活動に取り組もうとしている。	花	ワークシート 実技テスト・観察 定期考査
	日本の伝統文化「歌舞伎」に親しみ、その魅力を味わおう	3	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	歌舞伎に親しみ、その音楽を味わおう	【知】声の音色・響きや音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。【思】音色、速度、旋律、音の重なりを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。【態】声の音色・響きや音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●長唄「勧進帳」 ●歌舞伎「勧進帳」	ワークシート 定期考査
	曲の構成を理解してリズムアンサンブルの表現を工夫しよう	3	・音素材の特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	音の特徴や重なりを感じてリズムアンサンブルをつくらう	【知】音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。【技】創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付けて、創作で表している。【思】リズム、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。【態】リズムの組み合わせ方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	◎リズムアンサンブル ●クラッピング・ミュージック	ワークシート 実技テスト・観察 定期考査
2 学 期	全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう ○1学期期末考査	8 1	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	旋律の重なり方、ハーモニー、強弱等の生み出す曲想と歌詞との関わりを味わって合唱表現を工夫しよう	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表現している。【思】音色、旋律、音の重なり、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	証 信じる 等	ワークシート 実技テスト・観察 定期考査
	さまざまな総合芸術の特徴を理解して、魅力を味わおう ○2学期期末考査	3 1	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	総合芸術の中の音楽の役割を考え、その魅力を味わおう	【知】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。【思】音色、リズム、旋律、速度、音の重なりを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。【態】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●バレエ「白鳥の湖」 ●ミュージカル「CATS」 ●プラスト 等	ワークシート 定期考査
	日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	4	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・楽器の音色や響きと奏法のかかわりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	箏の音色や日本の音階の生み出す雰囲気を感じ、表現を工夫して演奏しよう	【鑑賞…知】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。【鑑賞…思】音色、速度、旋律、音の重なりを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。【器楽…知】楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。【器楽…技】創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。【器楽…思】音色、速度、旋律、音の重なりを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。【鑑賞・器楽…態】我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性、また、箏の音色や響きと奏法との関係に関心を持ち、主体的・協動的学習活動に取り組もうとしている。	●さくら変奏曲 ◎さくらさくら二重奏	ワークシート 実技テスト・観察 定期考査

3 学 期	ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	3	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	ポピュラー音楽を聴いて、その魅力を味わおう 私たちのくらしと音楽について知ろう	【知】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。【思】音色、リズム、旋律、音の重なり方を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について、考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。【態】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。	●ジャズ、ロック、フォーク等 著作権とインターネット	ワークシート 定期考査
	仲間とともに 表情豊かに合唱しよう ○学年末考査	5 1	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	旋律の重なり方、ハーモニー、強弱等の生み出す曲想と歌詞との関わりを味わって合唱表現を工夫しよう	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表現している。【思】音色、旋律、音の重なり、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	虹 等	ワークシート 観察 定期考査
合計時数		35					